

〔 横浜みなとみらいホール 〕
平成 30 年度業務計画及び収支予算
〔公益財団法人横浜市芸術文化振興財団〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい 2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688㎡
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
代表者設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から平成34年3月31日まで

3 施設運営にかかる基本方針

(1) 基本的な方針

横浜みなとみらいホールは、第二期指定管理事業計画書における10年ビジョンとして、“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”の実現を掲げています。このビジョンを実現するため、「世界の魅力ある多彩な音楽をだれもが楽しめるホール」、「次代における音楽と市民生活の関係を拓く」、「音楽社会を支える人材を輩出し、人材の循環を起こす」、「地域社会、市民生活への貢献」につながる取組みを総合的に展開し、芸術文化の役割を最大限発揮します。

公共のコンサートホールとして、音楽を発信する、音楽と出会う、音楽に親しむなど様々な要素で事業・運営を行うことで、横浜みなとみらいホールが市民生活の中に音楽を根づかせるきっかけとなるよう取り組んでいきます。

(2)平成 30 年度の業務の方針・達成目標

「政策協働型指定管理10年（平成24－33年度）」の最終期（平成30－33年度）のスタートにあたる年度であり、また開館20周年にあたる年度として、これまでの成果を結集した事業を展開し、次の10年を見据えた横浜みなとみらいホールの方針を掲げ、政策提案をおこないます。また、「Dnace Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」の開催年となることから、コンサートホールにおいても意義深いダンス連携をおこない、フェスティバルと横浜の魅力発信に貢献します。横浜みなとみらいホールの魅力向上をめざし、ホール運営全体でプレゼンスを高めることに引き続き取り組みます。

【事業】

ホール開館 20 周年を機に次の時代に繋ぐことをテーマとして主催事業を実施します。次世代育成事業として、青少年に音楽の素晴らしさを伝えたり、若手アーティストを育成する取組を新規事業も交えながら実施し、音楽芸術の価値を次の世代へと繋いでいきます。クリエイティブ・インクルージョンをテーマとした事業は、前年度よりスタートさせた新規事業（「音と光の動物園」）と既存の取組（「盲特別支援学校オルガンワークショップ」）を継続発展させ、より幅広い市民層と音楽を繋ぎます。開館記念日 5 月 31 日の前後と、音楽鑑賞シーズンの秋シーズンには開館 20 周年を記念する鑑賞型の事業を展開します。その中では名作の新たな演奏スタイルを提案するなど、音楽芸術に新たな価値を付加して次の時代に繋ぐ取組を推進します。横浜芸術アクション事業においては上記の取組の一部に加え、ダンスフェスティバルにあわせた音楽とダンスのコラボレーション事業を実施します。

【施設運営】

国内オーケストラ、海外アーティスト公演等を、協力公演としてバランスよく受入れながら、ホールの音響特性を大事にしながら、クラシック音楽に留まらない多彩な音楽ジャンルへの貸し出しにも対応することで、施設機能の発揮と音楽を楽しむ層の拡大に努めます。また、稼働率向上が課題であるレセプションルームについては、前年度中に開発した活用プログラムの運用をしながら、利用促進を図ります。

開館 20 周年を機に、よりいっそうレセプションの対応力向上に努めると共に、演奏会開催にあたっての利用者からの問い合わせ、相談等にも柔軟に対応し、横浜を代表する音楽専門施設に相応しい環境を提供します。

【施設維持管理】

開館以来 19 年目を迎え建物設備の劣化が進行していますが、引き続き定期点検により安全・安心・快適な施設環境を提供すると共に、日常業務においても常に建物設備の状況把握に留意し障害等の早期発見・対応に努めます。

特定天井対応工事等、想定される大規模修繕に向けて横浜市と密に協議を行い、計画の具体化に努めるとともに、予定されている修繕等の進行管理・調整を各所と連携をはかり進めます。

【広報】

主催事業はもとより、共催公演と協力公演の広報宣伝もサポートします。公演以外のホール運営で日々おこなわれている多くの取組を情報発信し、横浜みなとみらいホールが目指すところ

や、特色、社会貢献・地域貢献などを伝えていきます。全国から集まる来場者に情報を伝達できる幅広い手法で発信します。

4 経営

(1) 施設が持つ機能を最大限に活かし、総合力ある経営について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 ●経営強化 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。 <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■収入向上につながる事業開発に着手します。 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □財団所管他施設との連携事業を実施 2プロジェクト（横浜美術館連携事業、大佛次郎記念館連携事業） <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画：2件 （オルガン科事業等音楽大学との連携、学校教育プラットフォーム実施時の各校との連携、主催事業と連携したワークショップの実施等） □オーケストラ団体との協働・連携企画：2件 神奈川フィルハーモニー管弦楽団との連携（公開リハーサル等）、ハマの Jack との連携（金の卵、夏休みの子ども事業）等
--	--

(2) みなとみらい 21 地区及び都心部の活性化及び都市の魅力づくりへの寄与について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣の方々へホールをPRします。 ●街の集客と賑わい創出に貢献します。 <p><u>(イ)MICE 利用の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策に則り MICE 利用を推進します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □在勤在住者への情報配信と交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信：毎月 ・交流事業の実施：年2回 □街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と連携した事業の実施：クイーンモールミュージシャン 年12回 <p><u>(イ)アフターコンベンション利用の誘致</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □コンテンツ開発と実施：年2件
--	--

<p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。 ●来館者に向けて Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 の情報を発信します。 	<p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> □他の文化施設との連携事業を実施:年2回(4(1)(イ)再掲) ■Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 のプロモーションコーナーを特設(チラシ設置、ポスター掲出)
---	---

5 事業

(1)市民が多様な音楽に親しむ機会を提供し、音楽文化を支える裾野を広げる取組

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>世界レベルの質の高い芸術鑑賞公演、気軽に音楽を楽しめる公演、比較のお年を召した方でも出かけやすい平日昼の公演、こどもに音楽鑑賞の機会を提供する公演など、多様な鑑賞機会を創ります。特に鑑賞公演では、名作の新たな演奏スタイルを提言する公演や、バルトークの弦楽四重奏曲全曲演奏などのいわゆる全曲プログラム公演など、開館20周年を機に名作の新たな価値を提案する取組を推進し、ホール独自の独自性を高め発信力を向上させます。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●井上道義指揮神奈川フィルハーモニー管弦楽団 「バーンスタイン生誕100周年記念公演」 ●フルシャ指揮バンベルク交響楽団 ●ラトル指揮ロンドン交響楽団 ●ヤルヴィ指揮トウカンマールフィルハーモニー管弦楽団 ●ジルヴェスター・コンサート <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ディオティマ弦楽四重奏団 ●フォーレ四重奏団 ●石田組 ●イブ・ラギモリア(Vn.)&ティハ・ルキアソ(Pf.)公演 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサート ●ヤング・アメリカンズ・ショー ●デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration <p>(エ)低料金・無料コンサート(これからの鑑賞者育成のため入門用事業として定期的開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコンサート(クリスマス含む) 	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 6,400人 <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 2,000人 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 4,000人 <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 46,000人

<ul style="list-style-type: none"> ●みなとみらいクラシック・マチネ ●心の教育ふれあいコンサート 	
--	--

(2) 新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取組

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 独自性の高い事業を企画開催し、横浜みなとみらいホールを新たな音楽の創造の場・創作拠点として機能させ、アーティスト育成や観客層の拡大など音楽芸術文化の発展に貢献します。音楽の専門家やコアなファン層から注目されることによりホールのステイタス向上を促し、結果として幅広い観客の獲得に繋がります。</p> <p>イ クリエイティブ・チルドレンやクリエイティブ・インクルージョンをテーマとする事業、およびダンスフェスティバルにあわせた音楽とダンスのコラボレーション公演を中心に横浜芸術アクション事業を実施します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア) ホールオリジナルのオペラ・ガラ公演 ● バッティストーニ指揮東京フィル 「オペラ・ガラ・コンサート」</p> <p>(イ) 現代作曲家シリーズ ● 若手作曲家を起用した「Just Composed2019」</p> <p>(ウ) オルガン・シリーズ ● オルガン 20 周年ガラ・コンサート</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業 ● こどもの日コンサート (2,400 人) ● おやこオペラ教室 (200 人) ● 金の卵見つけました (250 人) ● フォーレ四重奏団 (300 人) ● 心の教育ふれあいコンサート (30,000 人) ● Just Composed 2019 in Yokohama (200 人) ● 音と光の動物園 (20 人) ● 人差し指のピアノ事業 (250 人) ● 市民参加吹奏楽事業 (500 人) ● ヤング・アメリカンズ・ジャパントア-2018 (1,000 人) ● 音と舞踊の小品集 (1,200 人) ● ノスタルジー・パリ (1,200 人)</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア) ホール企画のオペラ・ガラ公演 <input type="checkbox"/> 顧客満足度 80% <input type="checkbox"/> 入場者数 1,200 人</p> <p>(イ) 現代作曲家シリーズ <input type="checkbox"/> 入場者数 200 人</p> <p>(ウ) オルガン・シリーズ <input type="checkbox"/> 入場者数 500 人</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業 <input type="checkbox"/> 顧客満足度 80% <input type="checkbox"/> 合計入場者数 37,520 人</p>

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取組

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 若手音楽家を鑑賞事業への出演や体験型事業の講師として起用することにより、音楽ホールが実施する様々な事業の将来を担う人材を第一線での現場経験を通じて育成、支援します。</p> <p>イ 市民が鑑賞以外のさまざまな形で音楽文化と積極的に関わる環境を提供します。「ヨコハマ・コーラルフェスト」「ゴールデンウェーブ in 横浜」などの市民による音楽活動を支援します。市民が芸術家や音楽と市民をつなぐ「コーディネーター」となり活躍する土壌を作ります。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「バーンスタイン生誕100周年記念公演」「みなとみらいクラシック・マチネ」等への登用 <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Just Composed 開催 ●現代音楽をよりわかりやすく聴くための関連プレトーク開催 <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらい Super Big Band」 ●「オルガン体験弾いてみよう」 ●「金の卵探しています」 <p>(エ)オルガニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガニスト・インターンの育成 <p>(オ)ピアニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第36回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催 <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学やNPO法人、地域企業等との連携による事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <p><input type="checkbox"/>若手歌手/演奏家登用 10人</p> <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <p><input type="checkbox"/>若手作曲家 1名の登用</p> <p><input type="checkbox"/>プレトーク 20人参加</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p><input type="checkbox"/>「Big Band」 30人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「オルガン」 20人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「金の卵」 20人申し込み</p> <p>(エ)オルガニスト育成</p> <p><input type="checkbox"/>1名の採用育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p><input type="checkbox"/>若手ピアニスト4名の起用</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業等との連携事業</p> <p><input type="checkbox"/>提携事業 5事業</p>

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>・子どもを対象とした鑑賞事業や体験事業を施設内外で実施します。また、障がいのある子どもへの体験型の事業を実施します。次代の市民生活をより豊かにするため、各事業によって音楽文化醸成をはかるとともに、音楽体験を通してこどもの創造性、表現力、豊かな感性を育成します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)夏休みに時期をあわせたこども対象事業の実施</p> <p>●夏休みこども事業 8月に3日間開催</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート ●0歳からのオルガンコンサート ●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子どもを対象とする事業</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業 ●音と光の動物園</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)夏休みこども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>入場者数 3,000人</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 34,600人</p> <p>(ウ)障がいのある子どもを対象とする事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回開催 <input type="checkbox"/>年間1回開催</p>

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>・音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールに来ることが難しい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業への取組</p> <p>(イ)市内の商業施設や公共スペース等でのアウトリーチ事業開催</p> <p>(ウ)レクチャーコンサートの開催</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)アウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/>3校</p> <p>(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業 (クイーンモールミュージシャン)</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回以上開催</p> <p>(ウ)レクチャーコンサート(試聴ラウンジ等)</p> <p><input type="checkbox"/>総入場者数 120人 <input type="checkbox"/>2回開催 <input type="checkbox"/>その他レクチャー等 2回開催</p>

(6)ホールにおいて蓄積された音楽に関する情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽活動支援

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 主催公演の記録化、ホール公演情報の整理 主催公演を写真・映像・音声等で記録します。記録の一部はホールのプロモーションも兼ねて、施設内やインターネットで公開し、ホールの集客につなげます。施設の貴重な記録として管理し主催事業の立案等にも活用します。</p> <p>イ 市民の音楽活動支援 芸術家や諸機関とのネットワーク、主催公演での経験等を活かし、協力公演や貸館公演などホールに利用者が訪れるさまざまな場面で、コンサートの開催に関わる支援を行います。また音楽大学学生のインターンや一般学生の職業体験を幅広く受け入れ、ホールでの経験が施設外にも波及して役立つよう努め、地域の主要な音楽専門施設として施設内にとどまらない役割を担います。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>イ コーディネーター機能</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>○主催公演の記録</p> <p>イ コーディネーター機能</p> <p>□音楽大学学生のインターン受け入れ1件</p> <p>■協力公演・貸館公演等の利用者へのコンサート開催支援</p>

6 運営

(1)利用者のニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取組

<p>[取組内容]</p> <p>ア <u>市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <p>●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業</p> <p>●レセプションルームの利用パッケージプランのPR</p> <p>イ <u>音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <p>●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。</p> <p>●クラシック音楽にとどまらず、ホールの音響特性を大切にしながら、多彩なジャンルの音楽利用を柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくります。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア <u>市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <p>□連携事業：年1回</p> <p>□レセプションルームの利用パッケージプランPR：年2回</p> <p>イ <u>音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <p>□年2件</p> <p>■ホール音響特性等、利用にあたっての丁寧な説明による柔軟な貸館対応の実施</p>
---	--

<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <p>●レセプションист研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・フォローアップ研修 ・チーフ研修 ・コーチャー研修 ・全体研修 ・消防訓練、防災訓練 	<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <p>□レセプションист研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用時3日間 ・採用1か月後1回、6か月後1回 ・年1回 ・年1回 ・年1回 ・年2回（避難訓練コンサートを含む）
---	---

(2) 日本を代表するとともに、市民に身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取組

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <p>●近隣企業等にも利用促進をはかります。</p> <p>●利用率</p> <ul style="list-style-type: none"> 大ホール 小ホール リハーサル室 レセプションルーム 音楽練習室 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>●レセプションист・マネージャーミーティングの実施</p> <p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>●通常のホール利用下見対応</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p>●ホールと横浜の魅力を発信する物販に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <p>□近隣企業の顧客向けコンサート：年2件</p> <p>□利用率</p> <ul style="list-style-type: none"> * 95% (H28実績 97%) * 97% (H28実績 97%) * 65% (H28実績 64%) * 35% (H28実績 31%) * 80% (H28実績 83%) <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>□年10回</p> <p>■レセプションист研修や、マネージャーミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、質の高いかつ丁寧であたたかいサービスを提供します。</p> <p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>□年間110件</p> <p>■利用下見だけでなく、利用を検討される方のための下見にも柔軟に対応し、「利用したいホール」と思っただけのよう、ホールをPRします。</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p>□オリジナル商品の販売：通年</p> <p>□横浜をPRする物販イベント実施：6回</p>
---	--

<p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に従い適切に実施します。 <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>大ホール・小ホールホワイエに設置されているドリンクコーナーにおいて主催者の求めに応じ公演開催時に飲料等の飲食サービスを提供できる体制を用意します。</p> <p><u>キ 託児サービス等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●HP等を活用した託児サービスの周知 ●主催公演時の「授乳スペース」「おむつ替えコーナー」設置等。 	<p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■丁寧で正確な対応を実施します。 <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■業務の基準に従い適切に実施します。 □横浜ベイホテル東急との意見交換 年2回 <p><u>キ 託児サービス等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □周知実施：年2回以上 ■各事業によって異なる、来場者のニーズを想定した、様々な支援の検討・実施
--	---

(3) プロモーションの充実

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>3 (2) 【広報】記載の方針に基づき、効率的・戦略的プロモーションを展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●報道関係と業界関係者との関係構築 ●情報発信ツールの強化 <p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホームページでの情報発信 ●メールマガジンでの情報配信 ●ツイッターでの情報配信 ●WEBでのチケット販売推進 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □交通広告等の出稿：年1回 □プレス懇談会 年1回 □各媒体への情報、広告掲載：月70件 □公開リハーサル実施：計2回 □コンサートカレンダー発行：年4回 □年間事業紹介紙発行：年1回 <p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □HPトップページアクセス数：年35万件 □メールマガジン配信 月1回 □メールマガジン登録 7,500名 □ツイッター発信 年間200ツイート □ツイッターフォロワー 4,000件 ■効果分析と活用
--	--

(4) 条例の遵守

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日(休館日)を設定します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □安全面に配慮し、適正な休館日(30日)を確保します。休館日の設定に際しては利用ニーズを見極めながら影響の少ない時期/曜日への設定を行います。また利用のない枠にも保守を実施する等、柔軟に対応します。
---	---

<p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 条例及び規則に基づく設定 ● 利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。 <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 条例に基づいた適切な料金徴収 <p><u>エ 貸出業務</u></p> <p><u>オ 留意事項</u></p>	<p><u>イ 開館時間</u></p> <p><input type="checkbox"/> 9:00～22:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。 <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 条例に基づく適正な料金徴収を行います。 <p><u>エ 貸出業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。 ■ 撮影等の利用についても柔軟に対応します。 <p><u>オ 留意事項</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。
--	--

7 施設維持管理

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施 ● 舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託 ● 統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。 ● 大規模改修事業基本設計への協力 ● QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施 ● 過失事故の防止 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 適切な管理</u></p> <p><input type="checkbox"/> 定期メンテナンス 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイプオルガン 年1回 ・ コンサートピアノ 年1回 ・ 練習室ピアノ 年12回 ・ リハーサル室ピアノ 年1回 ・ 楽屋ピアノ 年3回 <ul style="list-style-type: none"> ■ 設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。 ■ 専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案などに反映させます。 ■ 日々の事業や管理を通じて、改修に必要な情報を指定管理者として横浜市に提供します。 <p><input type="checkbox"/> 過失事故 0 件</p>
--	---

イ 施設維持管理業務

- QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。
- 設備関係の点検・定期整備業務
- 舞台関係の点検・定期整備業務
- 設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換

ウ 環境維持管理業務

- 法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します。

エ 保安警備業務

- 業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。

オ 駐車場・搬入口管理業務

- 業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。

カ 6階屋上庭園の取り扱い

- 植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。
- 植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。
- 劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。

キ 防災等

- 業務の基準に基づき、防火防災に努めます。

ク 緊急時の対応

- 防災マニュアル、危機管理マニュアル

イ 施設維持管理業務

- 会議への参加、必要事項を施設内に周知
- 点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施
- 客席保守点検：大小ホールとも 年2回
- 舞台照明定期保守 年3回
- 舞台音響定期保守 年2回
- 舞台機構定期保守 年3回

ウ 環境維持管理業務

- 空気環境測定 年6回
- 照度測定 年2回
- ごみ分別の徹底

エ 保安警備業務

- 過失事故0件

オ 駐車場・搬入口管理業務

- 過失事故0件

カ 6階屋上庭園の取り扱い

- 植栽手入れ 年5回
- 日々の状況把握に努めます。

キ 防災等

- QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。
- 防災管理自主点検 年2回
- 防災設備点検 年1回
- 消防訓練・防災訓練 年2回

ク 緊急時の対応

- 施設内で周知します。

<p>●救急要請、事故報告</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>●電気主任技術者</p> <p>●建築物環境衛生管理技術者</p> <p>●ボイラー技師</p> <p>●無線従事者</p> <p>●甲種防火管理者及び防災管理者</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。</p>	<p>■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。</p> <p>■管理センターに技術者を設定(ボイラー含む)</p> <p>□無線従事者 2名配置</p> <p>□防火・防災管理者 職員1名配置</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。</p>
---	---

8 その他の業務

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <p>●政策経営協議会を開催します。</p> <p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>●モニタリングを実施します。</p> <p>●政策経営協議会での協議に基づき、政策や社会情勢を反映した、効果的に年間業務計画を策定します。</p> <p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <p>■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。</p> <p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>□原則月1回</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。</p> <p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>□自己評価・横浜市評価 年2回</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施</p>
---	---

(2) 収支計画

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</u></p> <p>●ファンドレイジング活動に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 収入</u></p> <p>□助成金 17,000千円</p> <p>□企業協賛金 7,400千円</p> <p>※助成金・協賛金共に申請中の金額。金額が変更となった場合には、事業全体の収支構造の中で調整を行います。</p>
---	--

<p><u>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● サービス低下につながらないよう配慮した省エネルギー化やコスト削減を検討します。 	<p><u>イ 支出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両立に努め、光熱費を抑制します。 ■ 廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。
---	--

9 組織に関する業務の計画

(1) 組織について

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新たな組織図及びグループ毎の業務分担表作成 ● 組織内意思決定 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ グループ長会議を毎週開催してホール運営にかかる方針を決定、議案を決裁します。企画運営会議を毎週開催して共有、円滑に執行します。 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各専門性に応じた適正な人員配置を行います。 ■ チケットセンタースタッフについて、受付スタッフとの共通勤務とします。 <table border="1" data-bbox="858 1160 1407 1680"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1名</td> <td>兼務/財団理事</td> </tr> <tr> <td>総支配人補佐</td> <td>1名</td> <td>課長級</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>2名</td> <td>課長級 事業1 経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>4名</td> <td>係長級 事業2 経営2</td> </tr> <tr> <td>担当リーダー</td> <td>3名</td> <td>経営3</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>7名</td> <td>事業2 経営5</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>6名</td> <td>事業1 経営5</td> </tr> <tr> <td>受付スタッフ</td> <td>35名</td> <td>チケットセンタースタッフ兼務</td> </tr> <tr> <td>レビエシヨニスト</td> <td>95名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■ 事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を決定します。 <ul style="list-style-type: none"> A勤務(8:45-17:30) 最少3名 B勤務(10:00-18:45) 状況による C勤務(13:15-22:00) 最少3名 		人数	備考	館長	1名	非常勤	総支配人	1名	兼務/財団理事	総支配人補佐	1名	課長級	グループ長	2名	課長級 事業1 経営1	チームリーダー	4名	係長級 事業2 経営2	担当リーダー	3名	経営3	職員	7名	事業2 経営5	アルバイト	6名	事業1 経営5	受付スタッフ	35名	チケットセンタースタッフ兼務	レビエシヨニスト	95名	
	人数	備考																																
館長	1名	非常勤																																
総支配人	1名	兼務/財団理事																																
総支配人補佐	1名	課長級																																
グループ長	2名	課長級 事業1 経営1																																
チームリーダー	4名	係長級 事業2 経営2																																
担当リーダー	3名	経営3																																
職員	7名	事業2 経営5																																
アルバイト	6名	事業1 経営5																																
受付スタッフ	35名	チケットセンタースタッフ兼務																																
レビエシヨニスト	95名																																	

(2)人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取組みます。</p> <ul style="list-style-type: none">●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。●事務局研修への参加	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。■レセプション研修：6（1）参照・新規配属職員への個人情報保護研修（年1回実施）■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくります。
---	---

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジャーサービス費用保険	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。
--	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な個人情報の取扱いを推進します。●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底
--	--

(3) 情報公開

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。
--	---

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。
---	---

以上

平成30年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	H30年度予算額 (A)	説明
指定管理料	486,521,000	
市受託料収入	19,346,000	「心の教育ふれあいコンサート」受託料
利用料金収入	210,000,000	
自主事業収入	217,720,000	
自主事業収入	187,720,000	入場料収入等
自主事業収入(財団内部資金)	30,000,000	財団自主財源充当(開館20周年記念事業)
市負担金収入(アクション)	30,000,000	横浜市負担金
協賛金・助成金・寄付金	24,400,000	企業協賛金及び助成金
雑入	9,732,000	
印刷代	40,000	コピー代
自動販売機手数料	860,000	
駐車場利用料収入	0	
その他(ゴミ処理代など)	8,832,000	チケットセンター販売手数料、駐車割引券売上等
収入合計	997,719,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	説明
人件費	253,697,000	
給与・賃金	207,216,000	職員/アルバイト/パート等の人件費
社会保険料	23,223,000	社会保険料雇用者負担分
通勤手当	15,415,000	
健康診断費	247,000	
勤労者福祉共済掛金	108,000	
退職給付引当金繰入額	7,488,000	
事務費	51,056,000	
旅費	1,020,000	
消耗品費	7,650,000	
会議用い費	130,000	
印刷製本費	260,000	パンフレット/様式等印刷費
通信費	1,309,000	
使用料及び賃借料	10,730,000	
横浜市への支払分	245,000	横浜市目的外使用料(ドリンクコーナー等)
その他	10,485,000	駐車場賃借、AED/エレベーター機等賃借
備品購入費	2,900,000	業務システム更新
仕入	2,970,000	駐車割引券仕入費
図書購入費	0	
施設賠償責任保険	220,000	
委託費	19,540,000	チケット配券業務委託、システム保守委託等
職員等研修費	0	
振込手数料	480,000	
リース料	1,033,000	PC/印刷機/サーバー等リース費用
手数料	2,406,000	クレジット決済手数料等
地域協力費	408,000	QSY負担金、MM21負担金等
事業費	293,042,000	
自主事業費	293,042,000	
管理費	322,452,000	
光熱水費	115,000,000	
電気料金	33,000,000	
ガス料金	0	
冷温熱料金	67,000,000	
水道料金	15,000,000	
清掃費	0	
修繕費	5,330,000	小破修繕費
機械整備費	350,000	
設備保全費	179,980,000	
空調衛生設備保守	0	
消防設備保守	0	
電気設備保守	1,800,000	法定電気設備年次点検
害虫駆除清掃保守	0	
駐車場設備保全費	0	
建物管理費	100,281,000	施設統括管理業務等委託
その他委託費	72,706,000	舞台/警備業務委託、環境整備費等
その他保全費	5,193,000	楽器等保守経費
共益費	21,792,000	QSY管理組合経費、各種団体会費等
公租公課	18,912,000	
事業所税	0	
消費税	18,671,000	
印紙税	200,000	
その他(電波使用料など)	41,000	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	58,560,000	
本部分	58,560,000	
当該施設分	0	
支出合計	997,719,000	
差引	0	

平成30年度 横浜みなとみらいホール 事業一覧

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)	実施回数
1	5月	主催	井上道義指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 バーンスタイン生誕100周年記念演奏会	大ホール	ホール開館20周年を機に生誕100周年を迎えるバーンスタインの作品を特集する公演。井上道義指揮神奈川フィルハーモニー管弦楽団と若手を中心とするソリストが共演。	1,200	1
2	5月	主催	横浜芸術アクション事業 横浜銀行Presents こども未来ミュージック・プログラム こどもの日コンサート 2018	大ホール	こどもの日にオーケストラ鑑賞公演を開催し次世代育成をはかる事業。池辺晋一郎作曲「さか・さかさ・かさ」では、こども達が、オーケストラを伴奏に持参した楽器を演奏することができる。	2,400	2
3	5月-6月	主催	横浜芸術アクション事業 「金の卵を探しています。」/第38回ハマのJACK 演奏会「金の卵を見つけました」	小ホール	ヴァイオリニストを目指す小学生～大学生を全国から募りオーディションを実施。選ばれた演奏家は小編成のプロ・オーケストラをバックに協奏曲を演奏。未来の優れた演奏家を見出し育成する事業。	250	3
4	6月	主催	GRAND ORGAN GALA パイプオルガン Lucy ガラ・コンサート	大ホール	開館以来、多くの聴衆を魅了してきたパイプオルガンLUCYの20歳を、市民と一緒に祝いするガラ・コンサート。20年を振り返り、オルガンの名曲や、お祝いに駆け付けたアーティストとの共演も楽しめる。	500	1
5	6月	主催	ディオティマ弦楽四重奏団 バルトーク弦楽四重奏曲 全曲演奏会	小ホール	バルトーク作曲の弦楽四重奏曲全曲を演奏する公演。名曲に新たな魅力を加味して発信する。	250	1
6	6月	主催	ヤクブ・フルシャ指揮 バンベルク交響楽団	大ホール	チェコに縁ある名門オーケストラによる望郷プログラム。チェコの若手フルシャの指揮でドヴォルザークの名交響曲を2曲演奏する。平日屋の客層に安価に海外オーケストラの公演を提供する。	1,200	1
7	6月	主催	障がい児童のための音楽体験事業	大ホール	横浜市内の盲特別支援学校の生徒をホールに招き、オルガンを用いて音楽鑑賞したり、音楽に合わせて体を動かしたり、実際に楽器に触ってみるなどさまざまな体験を提供する事業。	30	2
8	7月	主催	横浜芸術アクション事業 発達障がい支援ワークショップIN横浜「音と光の動物園」	リハーサル室	発達障がいを持つこどもを対象とする事業。ペーパークラフトで各自が作成した動物をPCで取り組みスクリーンに投影して動かし、音楽演奏とともに楽しむことを中心としたプログラム。	20	1
9	8月	主催	横浜芸術アクション事業 DDD at YOKOHAMA2018 参加公演 音楽と舞踊の小品集	大ホール	日頃、横浜みなとみらいホールでクラシック音楽を鑑賞されている方々に、聴き慣れた楽曲を、舞踊をとおして視覚的に鑑賞したときの驚きや発券、感動を体験してもらうコンサート。	1,200	1
10	8月	主催	横浜芸術アクション事業 およこオペラ教室	大ホール	こどもを対象にオペラの楽しさやオペラ歌手の歌の迫力や魅力を体験する機会を提供する事業。簡単な掛け声や歌などで、演奏に参加できるコーナーも設ける。ステージ上に客席を設けて実施。	200	2
11	8月	主催	横浜銀行Presents こども未来ミュージック・プログラム パイプオルガンを弾いてみよう & わくわく探検隊	大ホール・施設内各所	こどもを対象に、日ごろは入れない施設内中を見学(探検)したり、パイプオルガンを実際に弾いてみる機会を提供する事業。	100	2
12	8月	主催	夏休みこども事業 ハマのJACK「今年はオペラ！」	小ホール	N響メンバーを中心とした横浜在住の御学かにより構成されるNPO「ハマのJACK」との共催事業。夏休みのこどもを対象にさまざまな音楽体験を提供。今年度は新たにオペラワークショップに取り組む。	1,300	5

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)	実施回数
13	8月	主催	横浜芸術アクション事業 DDD at YOKOHAMA 2018 参加公演 ヤング・アメリカンズ ジャパンツアー 2018	大ホール	約300人の子どもがアメリカからやってきたパフォーマーのワークショップに参加。最終日は大ホールでショーに出演。DDDの今年度は、近隣の商行施設におけるミニショーや、特別ワークショップも開催。	1,000	3
14	9月	主催	横浜芸術アクション事業 DDD at YOKOHAMA 2018参加公演 ノスタルジー 巴里(横美モネ展連携)	大ホール	横浜美術館で開催される展覧会(モネ展)と連携。パリの芸術家たちの交感に満ち溢れた時代へのノスタルジーをコンサートで体験できる。シルク・ド・ソレイユの元クラウンをディレクターに起用する。	1,200	1
15	9月	主催	財団運営専門施設 連携事業	横浜美術館 大佛次郎記念館	財団が運営する専門施設が連携し、それぞれの専門性を発揮することで、財団力を高める事業をおこなう。	150	2
16	9月	主催	サー・サイモン・ラトル指揮 ロンドン交響楽団	大ホール	ロンドン響の指揮者に就任したばかりのラトル指揮による音楽界話題の海外オーケストラ公演。マーラーの交響曲第9番他を演奏。	1,200	1
17	9月	主催	0歳からのオルガンコンサート	大ホール	乳幼児に初めての演奏会を体験する機会を提供するコンサート。	2,200	2
18	9月-10月	主催	横浜芸術アクション事業 心の教育ふれあいコンサート	大ホール	横浜市内の全小学校から10日間20公演で3万人以上が参加する神奈川フィルハーモニー管弦楽団の公演。音楽を通じた次世代育成事業。3階席の一部を一般客にも有料で解放する。	30,000	20
19	10月	主催	硬派弦楽アンサンブル「石田組」	大ホール	神奈川フィルハーモニーのコンサートマスターとして、ソリストとして絶大な人気を有するヴァイオリニスト石田泰尚率いる、男だけの弦楽合奏団の公演。クラシックにとどまらない多彩なプログラムも魅力。	1,200	1
20	10月	主催	横浜芸術アクション事業 フォーレ四重奏団 モーツァルト ピアノ四重奏曲全曲演奏会	小ホール	世界最高峰のピアノ四重奏団によるモーツァルトのピアノ四重奏曲全曲演奏会。	300	2
21	11月	主催	エフゲニー・キーシン ピアノ・リサイタル	大ホール	かつて神童とうたわれたピアニスト、キーシンも40歳台なかばを過ぎ、その演奏はますます磨きがかかり高い評価を受けている。キーシンの今を名曲で聴くコンサート。	1,200	1
22	11月	主催	アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 オペラ・ガラコンサート	大ホール	ワエルティヤフツチャーニなどのオペラアリアを特集するホールオリンタルのガラコンサート。テノールのテトラノーヴァ、ソプラノのレーヴァ、メゾソプラノの清水華澄、バリトンの上江隼人とともに、オペラアリアの醍醐味を聴く	1,200	1
23	11月	主催	第37回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール	世界中から将来を囁望されるピアニストを発掘し横浜から広く紹介するコンサート。小ホールのリサイタル公演とワークショップを実施。	300	2
24	11月	主催	横浜芸術アクション事業 市民参加 吹奏楽事業	大ホール	若手から中年まで公募で参加者を募り。プロ吹奏楽団とともに一定の練習期間を経て公演を行うコンサート。翌年の音祭りの「市民ファンファーレ隊」につながるコンサート。	500	1

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)	実施回数
25	12月	主催	パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団 シューベルトの新時代	大ホール	名作交響曲の演奏スタイルに新風を吹き込み続けるパーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団。次に取り組む作曲家はシューベルト。開館20周年のために用意されたオリジナルプログラムにより、日本で初めてパーヴォによるシューベルト像を発信する公演。	1,200	1
26	12月	主催	クリスマス・パイプオルガン・コンサート	大ホール	クリスマス期間に合わせて実施するパイプオルガンコンサート。クリスマス緑の作品を演奏。	1,200	1
27	12月-1月	主催	ジルヴェスターコンサート 2018-2019	大ホール	池辺晋一郎館長のプロデュースによる大晦日のカウントダウン公演。名手を集めて特別に編成されるオーケストラと、話題のソリストが出演するガラ・コンサート。横浜のカウントダウンを華やかに彩り賑わいづくりをはかる。	1,600	1
28	1月	主催	トウガン・ソヒエフ指揮 NHK交響楽団 2019 横浜定期演奏会	大ホール	NHK交響楽団による横浜定期演奏会。	1,200	1
29	2月	主催	イブラギモヴァ(Vn.) & ティベルギアン(Pf.) プラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会	小ホール	注目の俊英ヴァイオリニストのイブラギモヴァと、かつて横浜市招待国際ピアノ演奏会にも出演した名手ティベルギアンが共演するコンサート。	250	1
30	2月	主催	ヨコハマ・コーラルフェスト	大・小ホール	横浜市内の合唱団が市民ボランティアの運営により集結し合同演奏会を開催。	1,000	3
31	3月	主催	デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration	小ホール	国内外で多彩な活動を行い注目を集める尺八の三橋貴風とロックミュージシャン・アーティストのデーモン閣下による朗読と邦楽・ロックのコラボレーション公演。横浜から新たな価値を発信する公演。	600	2
32	3月	主催	横浜芸術アクション事業 Just Composed 2019 in Yokohama 現代作曲家シリーズ	小ホール	新進作曲家に新曲創造の機会を提供するとともに、時代を表現する新しい作品を横浜から発信することを目指すシリーズ公演。池辺晋一郎館長、白石美雪企画委員等から構成される選定委員が委嘱作曲家を選定。	200	1
33	3月	主催	横浜芸術アクション事業 ダイバーシティ 楽器体験事業	小ホール	指1本で本格的な演奏を体験できるピアノ等、障がいの有無や、楽器の演奏経験にかかわらず演奏できる楽器を使った企画を開催。	250	1
34	通年	主催	視聴ラウンジ	レセプションルーム	音楽鑑賞者層の拡大を主旨として実施。各回ごとにジャンル等テーマを決め、専門家による解説とともに名曲をCDで聴く。	80	5
35	通年	主催	ホールオルガニストインターンシッププログラム	大ホール他	オルガンの演奏からメンテナンスまで、ホール付のオルガニストとして必要なスキルを1年間かけて研修するプログラム。	1	1
36	通年	主催	オルガン1ドルコンサート	大ホール	平日の昼間に低料金の公演を開催し、クラシック音楽鑑賞層拡大をはかる事業。約40分間のオルガン演奏を100円で提供。	12,000	8

37	通年	主催	みなとみらいクラシック・マチネ	大・小ホール	室内楽を低料金で提供する演奏会。1日2回公演を開催し2回間に跳めのインターバルを設定。近隣の見どころもあわせて紹介する観光提案型事業。	4,000	12
38	通年	主催	近隣アウトリーチ	クイーンズスクエア他	地域のイベント広場などでアウトリーチコンサートを開催。音楽をより身近に感じていただくとともに、街の賑わいづくりにも貢献する。	500	2
39	通年	主催	みなとみらい Super Big Band	小ホール・クイーンズスクエア 他	公募中高生によるビッグバンドをホールで編成。熱帯ジャズ楽団をはじめとするプロ・ミュージシャンの指導で音楽の楽しさを学ぶ。年に数回、小ホールや近隣商業施設などでライブを実施。	30	4
40	未定	主催	新規インクルージョン事業	未定	主催公演企画に出演するトップアーティストによって「障がい者を持つ方も体験・参加できる音楽」を提供するアウトリーチ・ワークショップ等の企画。	50	1
41	未定	主催	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校	主に小学校を対象とし、音楽プログラムの提供を通してこどもの創造力育成をはかる事業。	400	3

共催・協力公演等

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)	実施回数
1	通年	協力	神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会／POPSオーケストラ/小ホールコンサート	大ホール 小ホール	地元横浜のプロオーケストラの定期演奏会。年3回程度、公演前日のリハーサルに大ホールを提供し、リハーサル公開などオーケストラ・ホール双方の認知度・集客アップなど、相互協力を行う。	25,000	17
2	通年	協力	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会／夏休みコンサート／第九特別演奏会	大ホール	20年以上横浜での演奏会を継続しているオーケストラの演奏活動に協力する。	24,000	13
3	通年	協力	読売日本交響楽団 みなとみらいホリデー名曲コンサート	大ホール	日本を代表するオーケストラの横浜での演奏会に協力する。	13,000	8
4	通年	協力	新日本フィルハーモニー交響楽団 横浜みなとみらい特別演奏会	大ホール	日本を代表するオーケストラの横浜での演奏会に協力する。 2016年度より新規に定期的に演奏会を組み込んでいただいている。	5,000	3
5	通年	協力	(貸館鑑賞公演支援) みなとみらいアフタヌーンコンサート	大ホール	平日昼間での鑑賞型公演に対して協力し、市民の様々なニーズに応える。毎回来場者も多く、年10回の公演が定着している。	16,000	10
6	通年	協力	(貸館鑑賞公演支援) ウィーン少年合唱団 ほか	大ホール	大ホールでの貸館による鑑賞型公演の開催を誘致し、市民の多様なニーズに応える。地方オーケストラ、地元音楽事業者、大手音楽事務所等の主催による公演に協力する。	20,000	12
7	通年	協力	(貸館鑑賞公演支援) 横浜バロック室内合奏団定期演奏会／ヴィルトゥオーゾ横浜／山手プロムナードコンサート／ヨコハマ・ワーグナー祭 ほか	小ホール	古楽、室内楽や室内アンサンブルなど、小ホールの特性を活かした公演について、地元演奏団体や、音楽事務所等が主催する演奏会を支援する。	3,000	8
8	通年	協力	(若手演奏家育成＝各種コンクール支援) かながわ音楽コンクール／ピティナ・ピアノコンペティション／カワイ音楽コンクール／ヤマハジュニア専門コース ソロコンサート ほか	小ホール	地元新聞社主催の「かながわ音楽コンクール」をはじめ、各楽器メーカーや指導者協会等の主催によるものなど、若手演奏家の登竜門であるコンクールに協力し、若手演奏家の発掘・支援につなげる。	1,500	6
9	4月	共催	第10回 国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 横浜	大ホール	全国からシニア合唱団を公募し、横浜での演奏とボランティアによる“もてなし”、相互交流、シティセールスを目的とした合唱祭。主催のNPO法人に協力する。	2,000	3
10	7月	共催	MMCJ ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン 2018	大ホール 小ホール ほか	世界で活躍する一流音楽家が講師となり、世界各国から選抜された若手演奏家たちが集い、音楽の技術を高める国際音楽セミナーの会場として施設を提供し、若手演奏家育成を支援する。	1,000	4
11	11月-12月	共催	全日本学生音楽コンクール／クラシック・ヨコハマ「生きる」	大ホール 小ホール	横浜市が支援する国内随一の学生音楽コンクールおよび入賞者を起用する大ホールでの演奏会。	3,000	8
12	11月	共催	全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール	全国の都道府県から選抜された高校吹奏楽部、47団体が2日間にわたって演奏・パフォーマンスを競うコンクール。市民活動支援だけでなく、シティセールスにも寄与する。	4,000	2

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)	実施回数
13	1月	協力	ヤマハ・リトルミュージシャンコンサート	大ホール	楽器メーカーの主催による発表コンサート。	6,000	5
14	3月	協力	ニューイヤー・コンサート2019	大ホール	新春を彩る華やかなコンサート。	1,800	1